

事業所名

Apple Junior 鵜野森教室

支援プログラム（児童発達支援）

更新日

令和 7 年

3 月

31 日

法人（事業所）理念		社会性を育む。		
支援方針		特定の手法や「〇〇式」に敢えて拘りません。1人1人、性格も、困っている事も異なる子ども達に、共通して作用する方式があるとは思わないからです。「環境を整えた集団体験」と並行しての「個々の取り出し療育」によって、お子さまの段階・困り事に沿った支援を行っています。		
営業時間		9 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・ 定期的な心身の把握・生活リズムの安定（トイレ・定時通所など） ・ SSTなどによる身体的・精神的・社会的訓練・食事への配慮・支援。 ・ 基本的スキルの習得。 ・ 生活におけるマネジメントスキルの育成。		
	運動・感覚	・ 姿勢保持と運動、動作の基本的技能の向上。 ・ グループ療育での取り組み（身体図式・バランス・身体を支える）での運動。 ・ 身体を動かす遊びや運動、指先のトレーニング。		
	認知・行動	・ 季節の変化への興味などの完成形成のための毎日の散歩、天気、日付等の把握と確認による感覚・数の認知形成。 ・ 1日のスケジュールの確認による時間の認知形成。 ・ 遊びやプログラムによる物質の変化と感覚の形成・ABAを用いた支援を行いながら、感覚・認知の偏りに対するリフレーミング。 ・ 外部環境への適切な行動の習得。		
	言語 コミュニケーション	・ コミュニケーションの基礎的能力の向上。 ・ 状況に応じたコミュニケーション力。 ・ 言語の受容と表出。 ・ ルールを絵本や紙芝居、絵カード等を使用して視覚化・個別またはグループで児童の特性の応じた形成。		
	人間関係 社会性	・ 情緒の安定、集団生活の参加。 ・ 他者との関わり、交流（人間関係）の形成。 ・ 遊びや運動を通じた社会性の発達。 ・ 地域施設などへおでかけ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動・役割分担もある遊びなど協同遊びアタッチメントの形成と安定。		
家族支援		・ ご家庭での困りごとに対する助言やサポート。 ・ 延長支援サービス。	移行支援	幼稚園、保育園関係機関との連携。
地域支援・地域連携		・ 保育所との情報連携や調整。 ・ 地域のスーパー、コンビニエンスストアへの買い物支援。	職員の質の向上	・ 職員ミーティング ・ 外部研修。 ・ 事業所内研修 ・ 朝礼時児童共有。 ・ 委員会による虐待研修、安全管理の共有。
主な行事等		・ 行事だけではなく、通常の活動において【季節】に合わせた活動の実施（初詣、節分、ひな祭り、夏祭り等）。 ・ 不定期→外出プログラム（公園、ピクニック等）。		